

沖縄県 気象データ利活用ウェビナー

2021年12月21日(火) 14:00 ~ 16:00

YouTubeライブ配信 / 事前登録不要 / 参加無料
<https://youtu.be/O8o75KmrurE>



これからのDX（デジタルトランスフォーメーション）社会において、気象データの可能性や産業への利用等にヒントを得ていただくため、県内で気象データを活用する各企業から、具体的な取り組みについて紹介いたします。県内各企業をはじめ、多くのみなさまのご参加を心からお待ち申し上げます。

沖縄データプラットフォームと気象データ利活用の可能性

県内のデータ利活用（データドリブン）促進を目的に、沖縄県が整備した「OKINAWA DATA PLATFORM」や気象データを活用した支援事業について紹介。産業支援機関として、業界・企業からヒアリングした「気象データをこのように使いたい」といった声を、皆さんにお伝えします。

村井 豊一（むらい とよかず） / ISCO <リゾテック推進セクション・セクションマネージャ>

日系・外資系企業等の多種多様な組織にて、NW設計・構築、営業・プロモーション企画、アライアンス推進、業務改善コンサルティング、競合調査、事業プランニング等を多数経験。2018年7月より沖縄ITイノベーション戦略センター（ISCO）に在籍。沖縄県内産業界の課題解決やビジネスモデルブラッシュアップなど産業振興支援をサポート。現在は、「OKINAWA DATA PLATFORM」や人流データ、SNS系データ等を中核としたデータ利活用促進に注力中。

モズク養殖業をはじめとする気象データ利活用事例のご紹介

南城市知念漁協等と協力し、モズクの効率的な養殖方法についてドローンや人工衛星、気象データ等を活用して研究を継続。研究の進捗を通して気象データの利活用について紹介します。

宮城 圭（みやぎ けい） / 株式会社okicom <システム開発部・課長>

2008年に沖縄コンピュータ販売株式会社（現：株式会社okicom）入社。水道マッピングシステムや漁港台帳システム等、GIS構築を多数経験。2016年に建設業、農業、水産業等の現場で、趣味のドローンを活用して事業化に成功。現在はモズク養殖現場でドローンや人工衛星、気象データ等を活用したシステム開発に注力中。
【システム構築事例】 > 2020年4月：沖縄コロナマップ > 2021年10月：沖縄軽石マップ

参加について

- セミナーに興味のある方はどなたでも参加いただけます。
- 当日、講演者への質問等はYouTubeライブのチャットにて書き込みください。

【共催】沖縄気象台 / 一般財団法人沖縄ITイノベーション戦略センター（ISCO） / (株) okicom

【後援】沖縄県 / 地球ウォッチャーズ～気象友の会～

【問合せ先：沖縄気象台】 TEL：098-833-4283 <平日8:30～17:15> mail：goiken-okinawa@jma.go.jp
担当：多良間（※メールは24時間受付。問い合わせへの返信は平日となりますのでご了承ください）